内閣府大臣政務官 長坂 康正 様

国の施策等に関する提案・要望書

(平成29年8月)

鳥取県米子市

拉致問題の完全解決について

《提案・要望の内容》

○拉致被害者及びそのご家族は高齢となり、一刻の猶予も許されない中、松本京子さんをはじめとする拉致被害者全員の即時帰国を実現するため、国際社会と連携し北朝鮮への圧力を徹底強化する一方、独自に北朝鮮との交渉の糸口を模索するなど、あらゆる方策を駆使し、拉致被害者帰国のために全力を尽くすこと。また、有事の際の被害者の救出、安全確保のため、あらゆる手立てを講じること。

<参考:鳥取県出身の拉致被害者等>

【政府認定拉致被害者】

松本京子さん (米子市出身、当時29歳):昭和52(1977)年10月21日、自宅近くの編み物教室に向かったまま行方不明。

近くの編み物教室に向かったまま行方不明。 ※平成18(2006)年11月20日、政府が拉致被害者と認定。

(全国で17人目、県内初)



【特定失踪者(拉致の可能性が指摘されている人)】※特定失踪者問題調査会の公表による

古都瑞子さん(日南町出身、当時47歳):昭和52(1977)年11月14日、米子市の 自宅から普段着で出かけたまま行方不明。自宅には旅行の切符やポケベル も置いたまま。



※平成19年6月、特定失踪者問題調査会は、調査の結果「拉致の可能性が 高い」と判断。

平成19年8月、米子警察署に告発状(所在国外移送目的略取誘拐罪)を提出。

* くらとみやす 矢倉富康さん (米子市出身、当時36歳):昭和63(1988)年8月2日、一人で 出漁して行方不明。精密工作機械製作の元エンジニア。

※平成19年6月、特定失踪者問題調査会は、調査の結果「拉致の可能性が 高い」と判断。



平成19年10月、米子警察署に告発状(所在国外移送目的略取誘拐罪)を提出。

上田英司さん (伯耆町出身、当時20歳):昭和44(1969)年11月4日、「京都 に行ってくる」と東京の下宿家主に言ったまま行方不明。荷物は紙袋一つ。



